



松浦市国際親善協会 (MIFA) の紹介

今月は国際交流団体「松浦市国際親善協会 (MIFA)」を紹介します。

松浦市国際親善協会は、市民主体の国際交流を支援していこうと平成2年5月に発足しました。発足以来、姉妹都市マッカイ市との交流事業を中心に、中高生を対象とした青少年使節団と市民を対象とした市民訪問団の派遣と受け入れ、英会話教室の開催、Englishスピーチ・コンテストやオーストラリア・デー・イベントといった市の国際交流行事の支援などさまざまな活動を行っています。

昨年度は、コロナ禍で直接的な姉妹都市交流ができない中、マッカイ市民を対象に「松浦体験イベント」が開催され、松浦市の近況を紹介する動画や松浦市民からの一言メッセージを集約した動画の上映等が行われました。参加したマッカイ市民からは「松浦の友人や懐かしい景色を見ることができて嬉しかった」といった感想が聞かれ、今後の姉妹都市交流へと繋がるイベントとなりました。

また、今年33年目の活動が始まる松浦市国際親善協会、コロナ禍という活動の規制はいつ終わるのか明らかではありませんが、一人ひとりが主役となれる「国際交流」を目指して取り組んでいます。「国際交流」に興味がある人はぜひ協会事務局（生涯学習課内）にお尋ねください。

問 松浦市国際親善協会事務局（生涯学習課） ☎内線 340

MIFA

Matsuura International Friendship Association



松高だより

■卒業証書授与式 ～ 58 回生 58 名が巣立ちました～

3月1日（火）、卒業証書授与式を挙行了しました。

卒業生（58回生）58名一人ひとりが担任から呼名され、普通科代表の網本佳悟さん（対馬市立東部中学校出身）と商業科代表の石橋美咲さん（田平中学校出身）が学校長から卒業証書を授与されました。

その後、在校生代表の吉岡優奈さん（2年 調川中学校出身）が送辞、卒業生代表の深見純矢さん（志佐中学校出身）が答辞を読み上げました。

答辞の中で深見さんは「遠回りしたって、立ち止まったっていいんです。『自分が諦めなければ、次の扉はいくつも形を変えて現れる』—これが松浦高校での経験と教えて私が得たことです。在校生の皆さんが、この松浦高校をさらに素晴らしいものにしてくれることを期待しています」と、後輩達へエールを送りました。

